

記載例・年金

貯蓄変更申込書 (兼印鑑変更届)

兼 [財産形成非課税年金] 貯蓄申込書 下記の金額の [財産形成年金貯蓄につき租税法第4条の3第1項] 財産貯蓄非課税限度額を変更する者のみ該当します。

私は、貴行(社・金庫・組合)との間に締結した財産形成貯蓄、財産形成年金貯蓄又は財産形成住宅貯蓄契約につき、積立終了日までに下記のとおり変更したいので、この旨申し込みたいです。

取扱金融機関等 ○○銀行 御中
勤務先 ○○地方裁判所
所属部課同番号
所在地 (自動入力)
法人番号 (自動入力)
生年月日 昭和○年○月○日 (満(自動入力)歳) 男女別 男 女

住所変更の場合

印影がはっきり見えるように押印する

変更事項A
(旧)勤務先
(旧)所属部課(同番号)
(旧)所在地
(旧)職員番号
(旧)氏名
(旧)住所 ○○県○市○町○丁目○番地○
(旧)印鑑変更(旧印鑑)

財産形成年金貯蓄又は財産形成住宅貯蓄に関する変更の場合で、*印のある欄に記入された方は下記の申告書にも記入してください。

Table with columns: 変更事項B, 変更前, 変更後. Rows include: 最高限度額(積立限度額), 俸給(変更時期), 期末(6月期), 手当(12月期), 積立の中断・再開, 保険期間, 積立終了日, 年金支払開始日, 年金支払期間, ゆうちょ銀行の財形年金の支払期間, 年金の支払方法, 年金の支払回数.

財産形成非課税 年金 貯蓄 異動 申告書

種別
[] 預貯金
[] 合同運用信託
[] 有価証券
[] 生命・損害保険の保険料

改印の場合にはこちらにも押印してください。

税務署長殿 (自動入力)
ふりがな はやぶさ たろう
氏名 隼 太郎
住所 ○○県○市○町○丁目○番地○
個人番号(異動・勤務先異動の場合に記入) 123456789012

※欄に記載した事項は、勤務先の長により事実と相違ないことを確認しました。
令和 年 月 日

(金融機関等使用欄)

項へ該当する事項の口の中にし印を付し、必要事項を記入してください。

Table with columns: 変更事項, 変更前, 変更後, 異動の生じた日(年・月・日). Rows include: 最高限度額, 氏名・店舗, 住所, 勤務先(所在地, 名称), 賃金の支払者(所在地, 名称, 法人番号), 事務代行先(所在地, 名称, 法人番号).

番号

受付日付印 検印

受入機関の営業所等 所在地 名称 法人番号

受入機関の 受理日付印